

特発性正常圧水頭症の病因、診断と治療に関する研究

研究分担者 喜多 大輔 横浜栄共済病院 脳卒中診療科・脳神経外科 部長

研究要旨

特発性正常圧水頭症の成因を検討すべく、神経内視鏡を用いた脳室内所見を検討し、脳室の拡大方向に応じた脳室内所見が認められることを発見した。また、特発性正常圧水頭症並びにシャント治療に関する論文発表、学会報告を行った。

A. 研究目的

特発性正常圧水頭症における成因、診断に関わる所見を神経内視鏡により脳室内を観察することで検討した。

B. 研究方法

INPH ガイドラインの Probable INPH に合致する 16 例（男性 9 例、女性 7 例、平均 76.6 歳）について前角穿刺にて VP シャントを行う際に神経内視鏡にて脳室内を観察した。得られた所見と MRI 画像を比較検討した。

（倫理面への配慮）

手術が行われた各施設（金沢大学附属病院、公立能登総合病院、横浜栄共済病院）にて倫理委員会より承認を得た。患者および家族に書面による同意を得て行われた。

C. 研究結果

44%の患者に透明中隔欠損が認められた。さらに透明中隔欠損が認められた患者の脳梁角は $105+9^{\circ}$ であり、欠損のない患者の脳梁角 $69+7^{\circ}$ より優位に広がった。

D. 考察

透明中隔欠損は脳虚血などにより生じている可能性がある。このような症例に脳室拡大時に欠損が生じた場合、脳室拡大パターンが変化すると考えられた。

E. 結論

INPH において、脳梁角の広いタイプが含まれている原因が透明中隔欠損にあることが示唆された。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

喜多大輔、林 康彦、牧野 勇、朴 在鎬、中田光俊

腭癌術後に逆行性シャント感を来した 1 例—腹部術後シャント感染症例の報告とその取扱いについて—

日本正常圧水頭症学会 proceedings, 2016

Daisuke Kita, Yasuhiko Hayashi, Issei Fukui, Masahiro Oishi, and Mitsutoshi Nakada

Simultaneous ventriculoperitoneal shunt removal and endoscopic third ventriculostomy for 3 patients previously treated for intracranial germ cell tumors more than 20 years ago

Child's Nervous System, vol. 32, pp 1543-7, 2016

2. 学会発表

喜多大輔、林 康彦、森健太郎、玉瀬 玲、北村佳久

VP シャント後に両側眼瞼下垂を生じた症例

第132回湘南脳神経外科懇話会、平成28年6月14日、鎌倉市

Daisuke Kita, Yasuhiko Hayashi, Issei Fukui, Masahiro Oishi, and Mitsutoshi Nakada

Simultaneous ventriculoperitoneal shunt removal and endoscopic third ventriculostomy for 3 patients previously treated for intracranial germ cell tumors more than 20 years ago

International Society for Pediatric Neurosurgery 2016, Oct.25-27, Kobe (Portpea Hotel, Kobe, Japan)

喜多大輔

シャント術式とトラブル時対応について

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患政策研究事業

「特発性正常圧水頭症の病因、診断と治療に関する研究班会議」平成28年11月5日、東京都（順天堂大学）

喜多大輔、林 康彦、福井一生、大石正博、中田光俊、朴 在鎬、橋本正明

特発性正常圧水頭症の脳室内所見（シンポジウム：特発性正常圧水頭症）

第9回日本水頭症脳脊髄液学会学術集会、平成28年11月13日、名古屋（名古屋市立大学）

喜多大輔、朴 在鎬、林 康彦

Developmental venous anomalyによる中脳水道狭窄の1例

神経内視鏡学会、平成28年11月17日、東京（東京ドームホテル）

喜多大輔、福井一生、森健太郎、石川幸輔、森原啓介、仲野 達、北村佳久

脳出血に対する神経内視鏡治療

横浜南部脳卒中連携協議会、平成28年11月17日、横浜（栄区文化ホールリリース）

喜多大輔

脳梗塞、水頭症の最新治療

第2回多科連携の会、平成28年11月21日、横浜（横浜グランドホテル）

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし